

### 塩釜三中

## 振り付け 毎年工夫し創作



これがイチオシ

### 神楽を奉納 郷土芸能部

塩釜三中には、全国でも数少ない郷土芸能部という部活動があります。主な活動は塩釜神社などで、ご奉仕として神楽を奉納することです。

神楽にはいろいろな種類があり、その一つ一つに意味が込められています。月に何度か塩釜神楽保存会の方から舞やおはやしについて指導を受け、礼儀や作法、郷土愛などについても学んでいます。

先輩後輩共に仲の良い部活動です。私たちはこれからも郷土芸能部で伝統をつなぎ受け継いでいきたいです。

学校名 塩釜市立第三中学校  
所在地 多賀城市笠神2の1の1  
創立 1947年  
電話 022(362)0969  
校長 尾形 知明  
生徒 190人

「みなと祭」でパレード  
私たちが住む塩釜市では、毎年夏に「塩釜みなと祭」が開催されます。この祭りでは「よしこの塩釜」という曲を用いたパレードが行われます。市内の小中学校をはじめ、多くの団体が参加し、例年盛り上がりします。塩釜三中からは、毎年1年生が参加します。その年の法被と鳴子を手にし、学年全体が心を一つにして踊ります。パレードで披露する振り付けは、1年生が前年度の先輩の踊りを手本にしながら、アレンジを加えて創作します。全体練習行事の一つです。

塩釜みなと祭「よしこの塩釜」のパレードに参加する生徒たち



編集委員 三浦大翔、尾形祐樹、大場結加、尾形奏音(3年) 松浦ノエル、高橋佑成、佐々木咲晴、鈴木智大、高瀬晴琉(2年) 指導教員 白土大介

## わが校わがまち スクール通信



今回は 古川三小(大崎市) 富沢中(仙台市)

## 鼓笛 一人一人が輝く場に

### 岩沼南小



これがイチオシ

### ICTで効果的に学習

岩沼南小学校ではICT(情報通信技術)を広く活用しています。一人1台タブレットを使って、課題について深く調べ、共有したり、家庭学習で活用したりしています。委員会や代表委員会などの話し合いや、アンケートの際にも役立ち、非常に便利です。

さらに、各教室にプロジェクターが設置され、タブレットに表示されている内容を拡大して共有できます。動画を使う授業でも、黒板に映して全体で視聴できます。ICTにより学習をより効果的に行えています。

学校名 岩沼市立岩沼南小学校  
所在地 岩沼市桑原4の4の1  
創立 1979年  
電話 0223(24)4115  
校長 柴田 新二  
児童 497人

岩沼南小学校は創立44年になりますが、創立とともに鼓笛も始まり、現在もその伝統を引き継いでいます。毎年、6年生が真剣に取り組み、年度末には5年生へと継承しています。その際、鼓笛への情熱や最高学年としての心得などを次の世代につなげます。鼓笛の指揮者にインタビューしました。「鼓笛に、どんな思いで臨んでいますか。」「学校の伝統として、責任を持ちながらやると同時に、楽しみながらやっています。」「鼓笛に、どんな思いで臨んでいますか。」「鼓笛は南小にとってなんです。」「伝統であり、学年で一つになって何かを成し遂げる機会だと思います。」「南小にしかないような鼓笛の特徴をお教えください。」「一人一人が輝ける場所、誰か一人だけが注目されるのではなく、全員が活躍できる場所です。」「ぜひ、鼓笛は南小にとってなんです。」「伝統であり、学年で一つになって何かを成し遂げる機会だと思います。」「南小にしかないような鼓笛の特徴をお教えください。」「一人一人が輝ける場所、誰か一人だけが注目されるのではなく、全員が活躍できる場所です。」「ぜひ、鼓笛は南小にとってなんです。」「伝統であり、学年で一つになって何かを成し遂げる機会だと思います。」



鼓笛の伝統を受け継ぐ子どもたち

編集委員 茨木奈緒、茂木朔倫、沼田一絆、柿崎悠介(6年) 指導教員 渡部智喜、横尾修平